

令和 8 年度

新潟大学医学部保健学科
第 3 年次編入学

学力検査試験問題

専門科目（看護学専攻）

注 意 事 項

1. この問題冊子は、試験開始の合図があるまで開いてはいけません。
2. 問題冊子は、表紙を入れて 13 枚、解答用紙は 7 枚、他に下書き用紙 1 枚があります。
(落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあった場合は申し出てください。)
3. 解答は、すべて解答用紙の指定された箇所に記入してください。
4. 受験番号は、各解答用紙の指定された箇所に必ず記入してください。
5. 解答時間は、9 時 30 分から 11 時 00 分までの 90 分間です。
6. 問題冊子と下書き用紙は持ち帰ってください。

1 下記の文章を読み、 内から適切な語句を選び、() に記号を記入しなさい。

ヘンダーソンの看護理論において、看護師の独自の機能は、病人であれ健康人であれ各人が、健康あるいは健康の回復（あるいは平和な死）に資するような行動をするのを援助することである。その人が必要なだけの体力と（①）と知識をもっていれば、これらの行動は他者の援助を得なくても可能であろう。この援助は、その人ができるだけ早く（②）できるようにしむけるやり方で行う。

看護過程を展開する上で、（③）は、基盤となる思考法であり、適切な規準や根拠に基づく論理的で偏りのない思考のことである。

ア. 能力	イ. 技術	ウ. ブレーンストーミング	エ. 意思力
オ. コミュニケーション力	カ. 臨床判断		キ. 支援
ク. リフレクション	ケ. 自立		コ. 善行
サ. 自律尊重	シ. クリティカルシンキング		

2 看護師が行う患者のアドボカシーで、最も適切なものを1つ選び、記号を記入しなさい。

- ア. 多職種と情報を共有する。
- イ. 患者の意見を代弁する。
- ウ. 患者に害を与えない。
- エ. 医師に指示を聞く。

3 下記の失禁パターンと尿失禁の特徴の組み合わせで、正しいものを1つ選び、記号を記入しなさい。

- ア. 溢流性尿失禁 — 尿意を感じない。膀胱内に一定量の尿がたまと大量に漏れる。仙髄にある反射中枢（S2～S4）より上の脊髄損傷のときにおこる。
- イ. 腹圧性尿失禁 — 尿意を感知すると同時に排尿してしまう。脳血管疾患患者に生じることがある。
- ウ. 機能性尿失禁 — 膀胱内に蓄尿はできるが、トイレへの移動という行動ができず、トイレでない場所で排泄する。大脳機能障害や認知症患者に生じることがある。
- エ. 切迫性尿失禁 — 膀胱収縮力不足によりつねに膀胱内に尿がたまっているために、常時少しずつ漏れる状態。子宮手術後など膀胱の収縮をつかさどる神経の損傷により膀胱筋収縮ができない場合に生じる。

4] ベッド上 45 度のファウラー位で食事介助を行う際の患者の体位として、適切なものを 1 つ選び、記号を記入しなさい。

- ア. 頸部低位
- イ. 頸部高位
- ウ. 頸部前屈位
- エ. 頸部後屈位

5] 下記の疾患・病原体に対する感染予防策の組み合わせで、正しいものを 1 つ選び、記号を記入しなさい。

- ア. 結核 — 飛沫感染予防策
- イ. ロタウイルス — 接触感染予防策
- ウ. 麻疹 — 飛沫感染予防策
- エ. インフルエンザ — 空気感染予防策

6] 異常な呼吸音とその原因の組合せで、正しいものを 1 つ選び、記号を記入しなさい。

- ア. 連続性副雑音 — 気道の狭窄
- イ. 断続性副雑音 — 胸膜での炎症
- ウ. 胸膜摩擦音 — 肺胞の伸展性の低下
- エ. 捻髪音 — 気道での分泌物貯留

7] 下記の部位で聴取できる領域の組み合わせで、正しいものを 1 つ選び、記号を記入しなさい。

- ア. 第 2 肋間胸骨右縁 — 三尖弁領域
- イ. 第 2 肋間胸骨左縁 — 大動脈弁領域
- ウ. 第 4 肋間胸骨左縁 — 肺動脈弁領域
- エ. 第 5 肋間左鎖骨中線 — 僧帽弁領域

8] 下記ア～エの注射方法において、体内への吸収速度が速い順に、記号を記入しなさい。

ア. 筋肉内注射	イ. 皮下注射	ウ. 静脈内注射	エ. 皮内注射
----------	---------	----------	---------

9) 下記の文章を読み、問1～問3の設問に答えなさい。

72歳の男性。自宅で突然倒れ、右片麻痺と言語障害が認められ救急搬送された。来院時、意識清明、血圧170/95mmHg、脈拍84回/分、呼吸数20回/分、経皮的酸素飽和度97%(室内空気)。来院後ただちに頭部CT検査を施行した結果、脳出血の所見はなく脳梗塞と診断された。発症から1時間以内であり、rt-PA(アルテプラゼ)静注療法の適応と判断された。

問1. 頭部CT検査を来院直後に実施する主な目的として適切なものを1つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 脳出血の有無を迅速に判断するため
2. 閉塞した脳血管の正確な部位を特定するため
3. 脳梗塞の病巣範囲をリアルタイムで評価するため
4. 頭蓋内圧亢進の程度を数値的に測定するため
5. 過去の脳梗塞による脳萎縮の有無を確認するため

問2. 来院時の評価で、患者はrt-PA静注療法の適応基準を満たした。rt-PA投与開始前の看護師の対応として適切なものを1つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 発症後であれば何時間経過していても治療適応となる。
2. rt-PA投与前に抗血小板薬を併用投与しておく。
3. 尿失禁予防のため治療前に導尿は行わない。
4. 明らかな麻痺が軽減した場合は治療を中止する。
5. 収縮期血圧が185mmHgを超える場合は降圧してから治療開始する。

問3. rt-PA投与後、患者は集中治療室に入室した。投与後24時間以内の看護ケアについて、適切なものを2つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 血圧は投与開始から2～8時間は30分毎、8～24時間は1時間ごとに測定する。
2. 投与開始8時間は30分毎、8～24時間は1時間ごとに神経学的所見を評価する。
3. 早期リハビリのため可能な範囲で離床を促す。
4. 出血予防のため直後からヘパリン持続静注を開始する。
5. 患側の麻痺が軽度であれば歩行訓練を行う。

10 下記の文章を読み、問1～問3の設問に答えなさい。

喫煙歴が40年、高血圧と高脂血症の既往がある60歳の男性。激しい胸痛と冷汗により救急搬送された。来院時、血圧130/80mmHg、心拍数80回/分、呼吸数24回/分、経皮的酸素飽和度98%(室内空気)、意識清明、胸痛を訴え興奮気味であった。12誘導心電図ではII、III、aVF誘導でST上昇が認められた。cTnT(心筋トロポニンT)の測定値は正常上限値を超えており、緊急の経皮冠動脈形成術が計画された。

問1. 来院直後から急性期に特に注意すべき合併症として、適切なものを1つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 心房細動
2. 心室中隔穿孔(心室中隔欠損の発症)
3. 心破裂(心室自由壁破裂)
4. 心室細動
5. ドレスラー症候群

問2. 来院直後の初期対応として適切な看護援助を2つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 経皮的酸素飽和度が正常でも酸素を高流量投与する。
2. アスピリンの経口投与を準備する。
3. ニトログリセリン舌下錠の投与を行う。
4. 症状軽快後は歩行でトイレに行かせる。
5. 点滴静脈路を確保しつつ大量の輸液を行う。

問3. 本患者の検査データに関する以下の記述のうち、適切なものを2つ選び、その番号を記入しなさい。

1. cTnT(心筋トロポニンT)は心筋梗塞発症後約10～14日間陽性が持続する。
2. CK-MB(クレアチンキナーゼMB分画)は心筋梗塞発症後1週間以上高値が持続する。
3. 12誘導心電図所見から下壁梗塞が疑われる。
4. 下壁梗塞は左回旋枝の病変である。
5. BNP(脳性ナトリウム利尿ペプチド)は心筋梗塞の診断マーカーとして特異度が高い。

11 高齢者の健康状態の評価に関する記述のうち、適切なものを1つ選び、その番号を記入しなさい。

1. サルコペニアの診断には、筋肉量の低下がみられれば、他の要素が正常でもサルコペニアと診断される。
2. ロコモティブシンドロームは、高齢者の社会的孤立や経済的困窮などの背景要因を含む包括的なフレイル概念である。
3. フレイルの身体的評価指標である歩行速度の基準値は、CHS (Cardiovascular Health Study) 基準において 1.5 m/秒未満とされる。
4. 高齢者総合機能評価 (Comprehensive Geriatric Assessment: CGA) は、疾患管理を主目的とし、身体機能・社会環境などの情報は対象としない。
5. フレイルは身体的・精神的・社会的脆弱性を含む多面的概念であり、ロコモティブシンドロームやサルコペニアは身体的フレイルの一部に位置づけられる。

12 高齢者におけるポリファーマシーへの対応に関する記述として、最も適切なものを1つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 高齢者の薬物有害事象の多くは、薬物相互作用よりも加齢に伴う薬物代謝・排泄機能の変化に起因している。
2. 多剤併用があっても服薬アドヒアランスが高い場合は、薬剤の見直しは優先されない。
3. ポリファーマシーの是正においては、まずは患者の主観的な服薬負担感を重視し、臓器機能や薬剤相互作用よりも患者希望に基づいて薬剤を削減するのが望ましい。
4. 処方適正化には処方数の削減が最優先されるため、疾患コントロールが得られていない場合でも、積極的な減薬を基本とする。
5. 高齢者では、生活機能の低下が薬物の血中濃度に直接的な影響を与えるため、生活機能評価が血中薬物動態の指標として有用である。

13 医療的配慮が必要な高齢者に対する災害時の避難所支援に関する記述で、最も適切なものを1つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 認知症高齢者が避難所において混乱を示す場合、避難者の安全を最優先するため、身体拘束を一時的に用いることは制度上許容されている。
2. 酸素療法を必要とする高齢者が避難所生活を送る際、感染症リスクがあるため、酸素濃縮装置の使用は制限され、酸素ボンベへの切り替えが原則とされている。
3. 災害時における高齢透析患者の治療継続は、医師の判断により一時的に透析を中

止することも容認されると、ガイドラインに記載されている。

4. 福祉避難所では、常時医療職が配置されているわけではないため、医療的ケアが必要な高齢者の受け入れには事前調整が求められる。
5. リロケーションダメージのリスクが高い認知症高齢者には、避難直後から外部環境への適応を促すために、新しい生活リズムに即座に慣れさせる支援が必要である。

14 災害関連死・生活不活発病に関する高齢者の健康リスクと看護介入について、適切なものを1つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 災害関連死は発災後数日以内に発生することがほとんどであるため、避難所における長期的な生活支援よりも発災直後の急性期対応に看護介入を集中させることが推奨される。
2. 高齢者の災害関連死において最多の原因疾患は心疾患（心筋梗塞等）であり、肺炎や肺血栓塞栓症は二次的な死亡原因としてはごく稀である。
3. 避難生活に伴う生活不活発病に関し、避難所生活が7日以内の短期であれば活動性維持の介入効果は乏しいため、1週間以上の避難生活を想定する場合のみ看護師の積極的な介入が推奨される。
4. 深部静脈血栓症は避難生活初期に高頻度で発生するが、下肢腫脹や疼痛が明確でない高齢者も多いため、症状の有無にかかわらず予防的な水分摂取や運動介入が必要である。
5. 誤嚥性肺炎の予防には避難所生活の栄養状態改善が最優先であるため、口腔ケアなどの日常的なケアは栄養支援の状況改善後に実施する方が効果的である。

15 下記の文章を読み、問1、問2の設問に答えなさい。

問1.

Aくんは、帝王切開で出生した(在胎40週0日・出生体重2760g)。アプガースコアは6点(1分)、9点(5分)であった。日齢5で、看護師がバイタルサインを測定した際に心雑音を認めた。その後、医師が心エコー検査を行ったところ大動脈遠位弓部狭窄、心室中隔欠損、および動脈管開存を認め大動脈縮窄複合と診断された。

今後、Aくんに出現する可能性が高い症状を1つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 上肢のチアノーゼ
2. 気道の連続性ラ音
3. 上下肢の血圧差
4. 尿量の増加
5. 脾腫

問 2.

A くんは、動脈管開存を維持する目的で速やかに投与する必要がある薬剤を1つ選択し、その番号を記入しなさい。

1. レニン - アンジオテンシン系阻害薬
2. β 遮断薬
3. アスピリン
4. プロスタグランジン製剤
5. 強心薬

16 小児の食物アレルギーに関する記述で正しいものを2つ選び、その番号を記入しなさい。

1. アトピー性皮膚炎と関係がある。
2. 消化管アレルギーは免疫グロブリンEを介して発症する。
3. 口腔アレルギー症候群は乳児期から発症する。
4. 令和6年消費者庁報告では、新規発症の3~6歳における即時型食物アレルギーの原因として最も多いのは、くるみである。
5. 食物依存性運動誘発アナフィラキシーは乳児期から発症する。
6. アナフィラキシーショックを発症した場合は、抗ヒスタミン薬の内服を行う。

17 8か月の子どもの採血実施中のプレパレーションについて正しいものを1つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 採血処置の準備中からディストラクションを行う。
2. 事前に計画したとおりプレパレーションを実施する。
3. 病院スタッフと信頼関係を高めるために、両親の同席は控えてもらう。
4. 子どもと数を数える遊びを行い、処置から子どもの注意を置き換える。

18 下記の文章の（ A ）にあてはまる数字を1つ選び、その番号を記入しなさい。

ボウルビィのアタッチメント理論において、子どもが「一人または数人の特定対象への定位と発信する段階」は、アタッチメントの発達の第（ A ）段階である。

1. 1
2. 2
3. 3
4. 4

19 セクシュアリティに関する用語と説明の組合せについて、正しいものを1つ選び、その番号を記入しなさい。

1. セックス — 性愛の対象
2. ジェンダー — 生殖性の性
3. 性的指向 — 表現する性
4. 性同一性（性自認） — 自身の性別の認識

20 更年期の女性で増加するホルモンはどれか、正しいものを2つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 卵胞刺激ホルモン
2. 黄体形成ホルモン
3. プロゲステロン
4. プロラクチン
5. エストロゲン

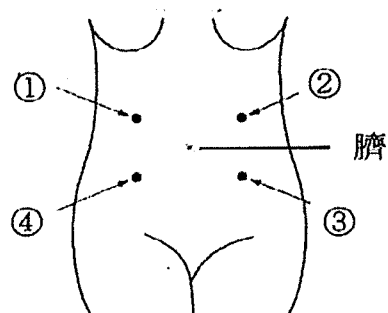
21 下記の文を読み、問1、問2の設問に答えなさい。

Aさん（28歳・初産婦）、妊娠37週。妊婦健康診査を受診し、レオポルド触診法で触診をしたところ、第1胎向で、子宮底付近にやや柔らかい球状の塊、恥骨結合側に硬い球状のものを触れた。

問1.

腹部前面を図に示す（右下）。Aさんの胎児心音聴取部位で適切なのはどれか、1つ選び、その番号を記入しなさい。

1. ①
2. ②
3. ③
4. ④



問 2.

妊婦健康診査後、Aさんは「数日前から頻回に尿意を感じるようになった。夜間もトイレに行くために目が覚め、よく眠れない」と看護師に訴えてきた。排尿時痛や残尿感はない。Aさんへの適切な対応はどれか、1つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 骨盤底筋群の運動を促す。
2. 就寝前の水分摂取を促す。
3. 睡眠薬の処方について医師に相談すると伝える。
4. 分娩後には改善する可能性が高いと説明する。

22 正常な分娩経過はどれか、正しいものを2つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 骨盤入口部に児頭が進入する際、児のオトガイ部が胸壁に近づく。
2. 骨盤出口部に達した時点で、児頭の矢状縫合は母体の骨盤の横径に一致する。
3. 胎児の顔は母体の腹側を向いて娩出される。
4. 児頭娩出後、胎児は肩の長軸が骨盤出口部の縦径に一致するよう回旋する。
5. 児頭が発露した頃に胎盤が剥離する。

23 下記の文を読み、問いに答えなさい。

Aさん(28歳・初産婦)は、妊娠40週0日に3100gの児を出産した。分娩後の母児の経過は順調であった。

産後1日目、Aさんのバイタルサインは安定しており、産後の経過は順調である。児は活気があり、バイタルサインは安定しており、直接授乳を開始している。生後1日目の児の体重は3030g、排尿回数は6回、排便回数は3回である。

産後2日目、Aさんのバイタルサインは安定し、子宮の復古状態も順調である。Aさんは母乳育児を希望しているが、児に乳頭を吸われると痛いと話しており、左右の乳頭に軽度の発赤が認められる。産後1日目の授乳回数は10回だった。

Aさんの児の胎外生活への適応は順調に経過し、生後2日目の体重は3000gであった。このとき看護師が観察する項目で最も優先度が高いのはどれか、1つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 児の体重減少率
2. 乳汁の分泌状態
3. 乳房の緊満状態
4. ラッチオン(吸着)の状態

24 内因性精神疾患に分類されるものとして正しいものを1つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 薬物やアルコールなどの物質使用による精神疾患
2. 脳炎による精神疾患
3. 心理的葛藤や不安などの原因による精神疾患
4. 体質的な素因に原因がある精神疾患
5. 頭部外傷の影響による精神疾患

25 自我障害による作為体験（させられ体験）として誤っているものを2つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 思考途絶
2. 思考吹入
3. 思考干渉
4. 思考奪取
5. 思考滅裂

26 解離性同一性障害について正しいものを2つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 発症は思春期から青年期に限られる。
2. 心的外傷後ストレス障害を合併することがある。
3. 宗教的な儀式による憑依状態でも生じる。
4. ト라우マ的出来事を覚えている人格の特定は避ける。
5. 薬物療法は有効とされていない。

27 摂食障害について正しいものを2つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 女性よりも男性の罹患率が高い。
2. 気分障害よりも統合失調症や妄想性障害を合併する割合が高い。
3. 再エネルギー摂取によるリフィーディング症候群に注意を払う。
4. 食べ吐きや食事を捨てるなどの行為は厳しく高圧的に注意する。
5. 食べ吐き後に歯磨きをする場合、1時間ほど経ってから行うように指導する。

28 自閉スペクトラム症について正しいものを2つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 大多数が知的能力障害を伴う。
2. 視覚的情報よりも聴覚的情報に親和性が高い。
3. 患者の情報処理能力を超える指導や教育を行う。
4. 空間や時間の構造化による環境調整が重要である。
5. 家族支援のアプローチの1つとしてペアレントトレーニングがある。

29 レビー小体型認知症について誤っているものを2つ選び、その番号を記入しなさい。

1. レビー小体といわれる異常な構造物が脳皮質に広くみられる。
2. アルツハイマー型認知症、血管性認知症とともに3大認知症と呼ばれる。
3. アルツハイマー型認知症よりも記憶障害は重いとされる。
4. 幻覚のうち、幻聴が最も特徴的である。
5. パーキンソン症状がみられる。

30 令和4年度(2022年度)の「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」に基づく対応状況等に関する調査における養護者による高齢者虐待の説明として正しいものを1つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 虐待者の続柄は夫が最も多い。
2. 介護等放棄(ネグレクト)が全体の5割を占めている。
3. 相談・通報件数は近年増加傾向にあるが、虐待判断件数は横ばいである。
4. 相談・通報者は家族・親族が最も多い。

31 下記の文章を読み、問に答えなさい。

Aさん(71歳・女性)は、脊髄小脳変性症のため在宅療養中である。要介護5の認定を受けており、気管切開下で人工呼吸器を使用している。

Aさんに提供する訪問看護について、正しいものを1つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 特別訪問看護指示書を受けなければならない。
2. 介護保険から給付される。
3. 複数の訪問看護ステーションの利用はできない。
4. 週に4日以上が認められる。

32 地域共生社会についての記述である。□□□□内から適切な語句を1つ選び、その番号を記入しなさい。

背景…少子高齢化の中で人口減少が進む日本では、福祉ニーズが多様化・複雑化しており、(①) の一つである行政サービスには人材・資源・財源が限られているという課題もある。こうした状況から、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティ育成の必要性が掲げられた。

定義…地域共生社会とは、制度・分野ごとの「 ② 」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて「 ③ 」つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会のことである。

- | | | | | | |
|---------|---------|--------|-------|--------|-------------|
| 1. 自助 | 2. 互助 | 3. 公助 | 4. 連携 | 5. 縦割り | 6. ケアマネジメント |
| 7. 個人的に | 8. 緊急時に | 9. 丸ごと | | | |

33 訪問看護における災害対策について、誤っているものを1つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 災害時に備え、訪問看護ステーション内に利用者が避難できる場所を確保しておく。
2. 平時から、療養者や家族へ防災教育を行う。
3. 同じ地域の訪問看護事業所や行政機関などと連携し、BCP（事業継続計画）を作成しておく。
4. その地域に起こり得る災害を想定したうえで、個別の支援マニュアルを作成しておく。